

平成 17 年度当初予算 施策別概要

610 みえ行政経営体系による 県政の運営

(主担当部局：総務局)

- 61001 体系的・戦略的な行政経営の推進 (総務局)
- 61002 危機管理の推進 (防災危機管理局)
- 61003 行政経営品質向上活動の推進 (総務局)

< 施策の目的 >

(対象) 県行政が

(意図) みえ行政経営体系により、全体最適な状態で運営されている

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年 度	H 1 6 年 度	H 1 7 年 度	H 1 8 年 度
マネジメントシステム の改善項目数 ()	目標値		10	20	30
	実績 (見込み) 値	0	9		

2003 年度のトータルマネジメントシステム検討結果に基づく改善項目 (30 項目程度)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

みえ行政経営体系は、全体最適の県政運営をめざすための仕組みであり、今後もこの体系をしっかりと機能させる必要があります。

みえ行政経営体系の主要なシステムについて、「新しい時代の公」のあり方の検討を踏まえた運用を行う必要があります。

危機管理については、県民の皆さんの安全、安心に対する県行政の信頼を失うことがないよう、平成 16 年度から導入した取組をマネジメントのベースとして全庁的に定着させることが必要です。

国民保護法が施行されたことにより、国の基本指針を受けて、県として「国民の保護に関する計画」を策定する必要があります。

マネジメントのベースに位置づけられる経営品質向上活動については、全庁アセスメントの結果をもとに改善活動に取り組む必要があります。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

平成 16 年度に引き続き、システムの見直しを行っていきますが、それぞれの見直しが、本来の目的に照らして最適なものであるかを常に検証しながら進めていきます。

みえ行政経営体系の運用について、2005 年度から「新しい時代の公」の視点をもって、関係部局との連携を図り的確に進めていきます。

危機管理については、三重県危機管理計画に基づき、研修や訓練などを重点的に実施し、職員に危機管理意識を徹底させるとともに、三重県危機管理実施手順等の取組の定着を図っていきます。

国、近隣府県、市町村及び関係機関と連携しながら、県民の生命、身体及び財産を守るために必要な国民保護計画の策定に取り組めます。

経営品質向上活動については、全庁アセスメントの結果をもとに課題を整理し、改善活動を進めていきます。

<主な事業>

みえ行政経営体系推進事業費【基本事業名：61001 体系的・戦略的な行政経営の推進】

当初予算額： 3,427千円 2,225千円

事業概要：みえ行政経営体系の枠組みに沿って、各種の県政運営のしくみを改善するため、それぞれのシステムを担当する所属等と連携して、システムの制度設計、運用改善を進めるなど全体的な進行管理を行います。

危機管理推進事業費【基本事業名：61002 危機管理の推進】

当初予算額： 7,701千円 5,391千円

事業概要：県政を取り巻く様々なリスクに対して未然防止対策を行うとともに、危機発生時に迅速・的確な対応ができるよう階層別の研修等を行います。

国民保護法制対策費【基本事業名：61002 危機管理の推進】

当初予算額： 4,335千円 29,678千円

事業概要：国民保護法に基づき、国、近隣府県、市町村及び関係機関と連携しながら、「国民保護計画」を作成します。

行政経営品質向上事業費【基本事業名：61003 行政経営品質向上活動の推進】

当初予算額： 43,358千円 30,072千円

事業概要：幹部職員の明確なビジョンのもと、優れた事業成果と顧客（県民）満足を生み出す仕組みを構築し、併せて、職員一人ひとりが顧客本位の意識を高めることで顧客（県民）から見て価値の高い行政経営の実現を図るため、行政経営品質向上活動を展開します。